

食育に関する自己課題の明確化に関する質的研究

主観的回答から得られた今後の課題

本田真美（就実大学）・高増雅子（日本女子大学）

Qualitative study on clarification of the self-challenge about the food education
The future's problem obtained from a subjective answer

Mami Honda (Department of Elementary Education)

Masako Takamasu (Japan Women's University)

抄 録

食育に関する自己課題について、保育課程「小児栄養Ⅱ」の履修者を対象に、自由回答法による質問紙調査を実施した。その結果、述べ318件の食育に関する自己課題が挙げられ、57のサブカテゴリーを経て、8つのカテゴリーを得ることができた。さらに、その結果をもとに、履修者に食育に関する自己課題についての多肢選択法による質問紙調査を行うことで、履修者の食育に関する自己課題の明確化を行い、保育課程履修時の一助とする。

キーワード：食育，自己課題，質的研究